



PRESS RELEASE

令和2年2月12日
海上幕僚監部

(お知らせ)

第23回アジア太平洋諸国海軍大学セミナーについて

海上自衛隊は、次のとおり第23回アジア太平洋諸国海軍大学セミナーを実施します。

1 目的

- (1) アジア太平洋諸国の海軍大学教官等との研究会を通じ、学校教育及び学校研究の資を得る。
- (2) セミナー参加者との意見交換及び部隊等の研修を行い、相互理解を深めるとともに、セミナー参加国と海上自衛隊の防衛交流及び相互理解の推進に寄与する。

2 期間

令和2年2月24日(月)～3月2日(月)

3 日程

- 2月24日(月): オリエンテーション及びブリーフィング、
学校長主催レセプション
- 2月25日(火): ブリーフィング、オープニングセッション、
基調講演、研究会
- 2月26日(水): 研究会
- 2月27日(木): 研究会、総合討議、クロージングセッション
- 2月28日(金): 部隊等研修(横須賀地区)
- 2月29日(土)
- ～ : 文化研修(甲府、河口湖、箱根、小田原)
- 3月2日(月)

4 場所

海上自衛隊幹部学校

5 テーマ

主題：「自由で開かれたインド太平洋における海洋安全保障と海軍間の協働の強化」

副題：「自由で開かれた海洋秩序の維持に資する海軍の役割」

「人道支援／災害救援としての輸送における海軍間の協力」

「海軍における軍事史の効果的な活用について」

「海洋における治安対策（海賊対処、海上テロ対策）の強化推進のための海軍間の協力」

6 パネリスト（予定）

（1）参加国の海軍大学教官等（15か国）

オーストラリア連邦、ブルネイ・ダルサラーム国、カナダ、チリ共和国、フランス共和国、インド、インドネシア共和国、マレーシア、ニュージーランド、フィリピン共和国、ロシア連邦、シンガポール共和国、タイ王国、アメリカ合衆国、ベトナム社会主義共和国

（2）海上自衛隊幹部学校職員

7 その他の参加者（予定）

（1）各国海軍大学の大佐クラスの教官・研究者又は海軍政策立案等に従事する海軍軍人

（2）一般財団法人アジア・パシフィック・イニシアティブ研究主幹

（3）国際日本文化研究センター名誉教授兼防衛大学校名誉教授

（4）笹川平和財団主任研究員

（5）政策研究大学院大学連携教授

お問い合わせ：海上自衛隊幹部学校 総務課長 野田 2 佐

電話：03-5721-7010（内5220）